

平成28年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：平成28年4月～平成29年3月

1. 学校概要

学校名 勝山市立平泉寺小学校

種別 保育園・幼稚園 小学校 小中一貫教育
 中学校 中高一貫教育 高等学校
 教員養成 技術/職業教育
 特別支援学校 その他 ()

所在地 〒 911-0822
福井県勝山市平泉寺町平泉寺164-12

E-mail heisenjisyo@edu.city.katsuyama.fukui.jp

Website _____

児童生徒数 男子 18名 女子 15名 合計 33名
児童・生徒の年齢 6歳～11歳

2. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか ()

3. 活動内容

(1) 主な活動内容



United Nations
Educational, Scientific and
Cultural Organization



UNESCO
Associated
Schools

① ユネスコ視察団への活動報告（5月 全校）

白山ユネスコパーク拡張登録に際し、ユネスコ本部より来日した視察団の方に対して、昨年度まで取り組んできた池ヶ原湿原の保全活動について発表を行った。クイズ・劇・プレゼン（資料を提示しながらの発表）など工夫して行った。ユネスコの使節団の方より自分たちの取り組みをほめていただき、大いに自信を持った。



② 池ヶ原原湿原の生態調査1（5月 1～5年生）

湿原にある池の中に捕獲網を設置し、水生動物を捕獲・観察した。アカハライモリやドジョウの他に、絶滅危惧種であるコオイムシも捕獲することができた。



③ 池ヶ原湿原の生態調査2（7月 3～5年生）

ミズドリやカキランなどの希少植物の個体数調査を行った。池ヶ原湿原が、多くの動植物が生息する自然豊かな場所であることを実感することができた。



④ 外来種の駆除活動（7月 3～5年）

特定外来種であるオオハンゴンソウの駆除活動を行った。昨年度から続く活動である。自然保護センターの方の指導を受けながら、オオハンゴンソウを地面から引き抜き、花・茎・根に切り分けた。約300株を駆除することができた。



⑤ 池ヶ原の生態調査3（10月 3～5年生）

トンボやバッタなどの昆虫採集を行った。自然保護センターの方より、虫取り網を使った採集の仕方、図鑑を使った調べ方、記録の仕方を学んだ。また、駆除活動を行った場所にオオハンゴンソウが再び生えているのを発見し、児童たちは駆除活動が決して簡単でないことを実感した。



⑥ ヨシ刈り（11月 全校）

池ヶ原湿原に生えるヨシの刈り取りを行った。平成23年度から行っている活動で、今回で6回目になる。全校児童と教職員だけでなく、保護者や地域の方にも協力いただいている。



⑦よしづづくり（12月 全校）

自然保護センターから講師を派遣していただき、ヨシがよしづなど昔の生活に生かされていたことを学習した。その後、地域の方に講師をお願いして、池ヶ原湿原で刈り取ってきたヨシを使ってよしづ作りを行った。一昨年にも行っており、今回は2回目となる。保護者や祖父母にも参加をいただき、3枚のよしづを作ることができた。資源の再利用についても考える機会となった。



（2）活動時間について（下記から選択して下さい。）

- 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他（）